

令和 5 年の

不正アクセス行為者の分析結果

不正アクセスをした者の実態は？

令和 5 年の不正アクセス禁止法違反事件行為者のうち、**10代～20代が68%を占める。**

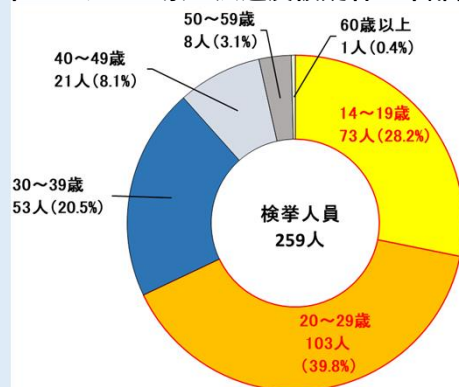
行為者の職業別で見ると、**10代では高校生、20代では会社員・無職が多い。**

不正アクセスとは？

他人のIDやパスワードを使用してサービスを悪用したり、不正にコンピュータに侵入する行為する犯罪のことです。

(警察庁Webサイトより引用)

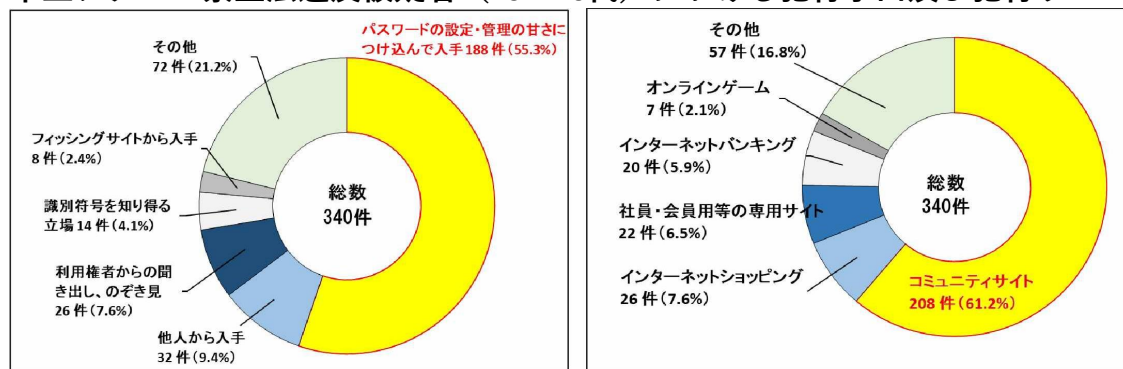
不正アクセス禁止法違反被疑者の年齢構成



小・中学生時など早い段階から
インターネットを正しく安全に使うための教育が重要！

不正アクセスの犯行手口は？

不正アクセス禁止法違反被疑者（10～20代）における犯行手口及び犯行サービス



10代～20代の手口は、「パスワードの設定・管理の甘さにつけ込んで入手」が約55%を占める。

10代～20代の不正利用されたサービスは、「コミュニティサイト(SNS)」が60%を超える。

SNSを利用する際には、簡単なパスワードを設定したり、友人などにパスワードを教えないように指導することが必要！

サイバー犯罪の被害は警察へ通報・相談を！！

被害を潜在化させないためにも「実質的な被害がなかった」「社内だけで対応できた」場合でも、ためらうことなく通報しましょう。

皆様からの情報提供がサイバー空間の安全につながります。